

学校だより

平成23年5月17日

# 宇野っ子

学校教育目標  
心ゆたかに  
元気な子ども

玉野市立宇野小学校

## 校外学習に行きました

5月13日(金)、校外学習に行きました。前日まで台風の影響で毎日雨が降っていたので、とても心配していました。でも、当日は、さわやかな五月晴れになりました。どの子ども教室でも味わえない学習活動を友だちと仲よく協力してすることができました。

- 1年・2年・・・中央公園
- 3年・4年・・・深山公園
- 6年・・・津島遺跡



お弁当とてもおいしかったよ



遊具で遊んでとてもおもしろかったよ



火おこし体験に挑戦しました



まが玉づくりをがんばりました

5月11日～20日 春の交通安全運動が始まりました

## 安全に気をつけて登校しています

5月6日(金)に交通安全についての勉強をしました。4年生は、自転車の安全な乗り方について学びました。

毎日の通学班の様子ですが、地域のパトロール隊の方々、交通当番の保護者の方々等に見守られて、安全に登校しています。

また、「おはようございます。」と元気いっぱいあいさつができるように、特に班長・副班長にがんばってほしいと思っています。

自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶりましょう



## 特別支援教育について



数年前から、学校では「特別支援教育」という言葉が使われています。公式には、

特別支援教育とは、障害のある児童生徒などの自立や社会参加に向けた、主体的な取り組みを支援するという視点に立ち、児童生徒などの一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、適切な指導や必要な支援を行うもの。

と、されています。

宇野小学校には、なかよし学級・あおぞら学級・たいよう学級があります。個々の児童の支援に対応するために、2名の支援員の先生がいます。また、スマイル教室(通級指導教室)には、市内の小学校から51名の児童が通って来ています。そして、全体の連絡調整の担当者として特別支援コーディネーターがいます。個々に支援に関する相談の必要が生じた場合は、「ケース会」を開きます。必要に応じて保護者の方や専門家の先生を交えて行う場合もあります。

また、月に一度の職員会議や校内委員会などの学校全体で行う研修会で、児童の実態の把握や対応について話し合いの場を持ち、宇野小の児童は全職員で育てようと取り組んでいます。

このように、宇野小では一人一人が自分を大切に思うとともに、友だちも大切にできる人間関係づくりや、安心感・自己肯定感がもてる学級づくりに努め、一人一人が自信をもって学校生活を送ることができるように願って教育を進めています。

各ご家庭で、困ったことで悩んだり、だれに相談したらいいのかわからなかったりしたときは、学級担任だけでなく、校長をはじめ全ての職員で対応いたしますのでご連絡ください。学校だけでなく、専門の行政機関や医療機関とも連携を取っています。

また、窓口として特別支援教育コーディネーターの清岡もおりますので、お電話等でお話をお聞きすることができます。

いつでもお気軽にご相談ください。

校長 石原 吉徳

## 6月の主な行事

2	木	歯科検診 プール清掃	15	水	英語集会予行 一斉パトロール
5	日	市P連球技大会	16	木	英語集会準備
6	月	ハロータイム なかよしタイム	17	金	英語集会
7	火	体重測定(1.2.3年)	20	月	ハロータイム なかよしタイム
9	木	歯の講話5年	23	木	不審者対応避難訓練
10	金	体重測定(4.5.6年)	24	金	外国語活動サテライト授業
13	月	児童朝礼 なかよしタイム	27	月	児童朝会 委員会
14	火	英語集会予行準備 プール開き	29	水	小中合同研修会



※外国語活動サテライト授業・小中合同研修会は、いずれも教職員向けの研修会です。